平成２２年３月８日
都　市　整　備　局

ユビキタス ID 技術を活用した
視覚障害者移動支援実験について

東京都は国土交通省と連携し、最先端のユビキタスＩＤ技術（※）を活用して、まちの魅力や活力を高めると共に、誰もが安心してまち歩きを楽しむことができるユニバーサルデザインのまちづくりを目指して、実証実験を実施しています。

この取組の一環として、３月１０日から視覚障害者を対象としたユビキタス ID 技術を活用した移動支援実験を下記のとおり開始しますので、お知らせします。

※　「場所」や「もの」に世界唯一の固有識別子“ ucode ”を付け、コンピュータが自動認識することにより、現実世界とバーチャル空間を結び付ける最先端のテクノロジー

記

１　実験の概要

（１）実験の目的

通常の誘導用ブロックと白杖を用いて、無線マーカや赤外線マーカを活用した音声案内を提供することで、視覚障害者の移動をどの程度支援できるかを検証する。

（２）実験期間　平成２２年３月１０日（水）から３月３１日（水）まで

（３）実験ルート　　銀座四丁目周辺（別紙参照）

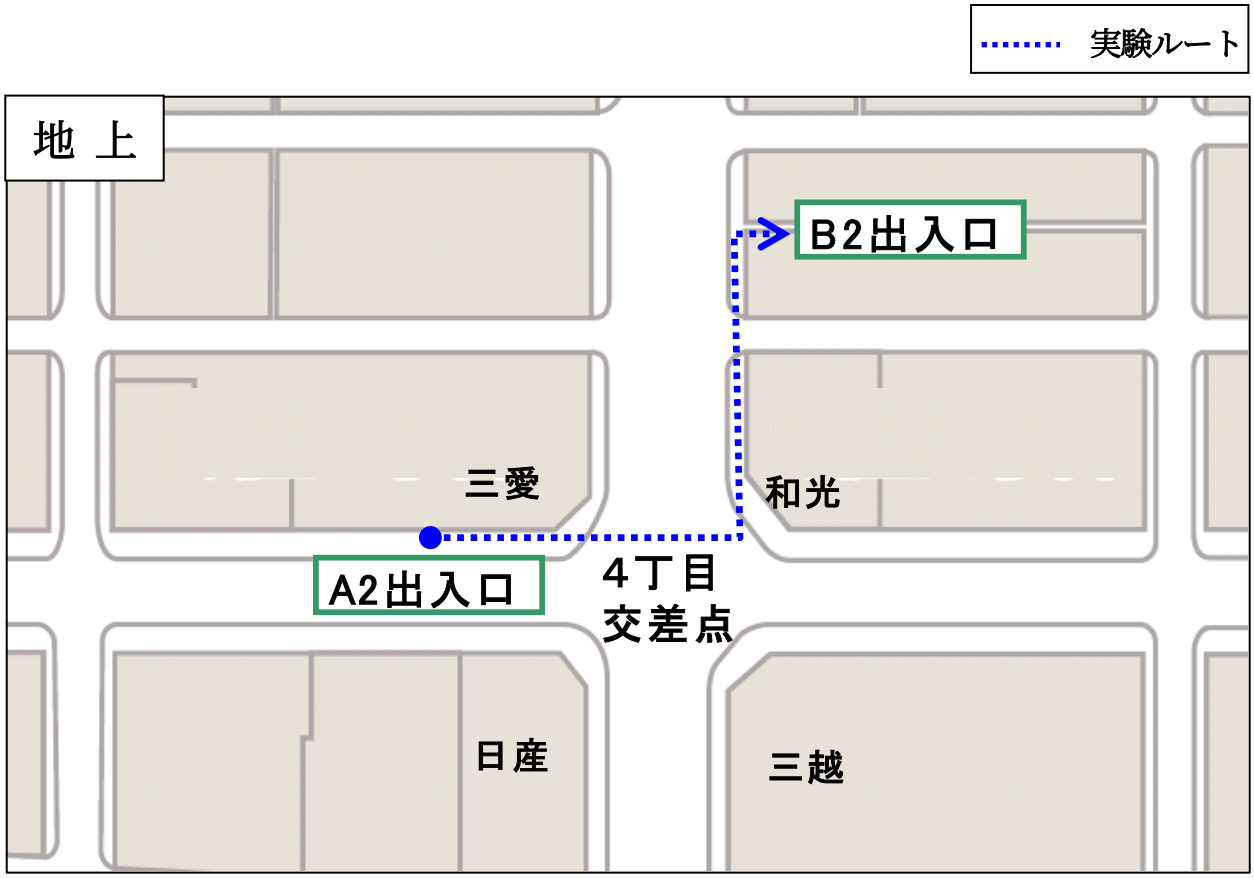
（４）実験内容

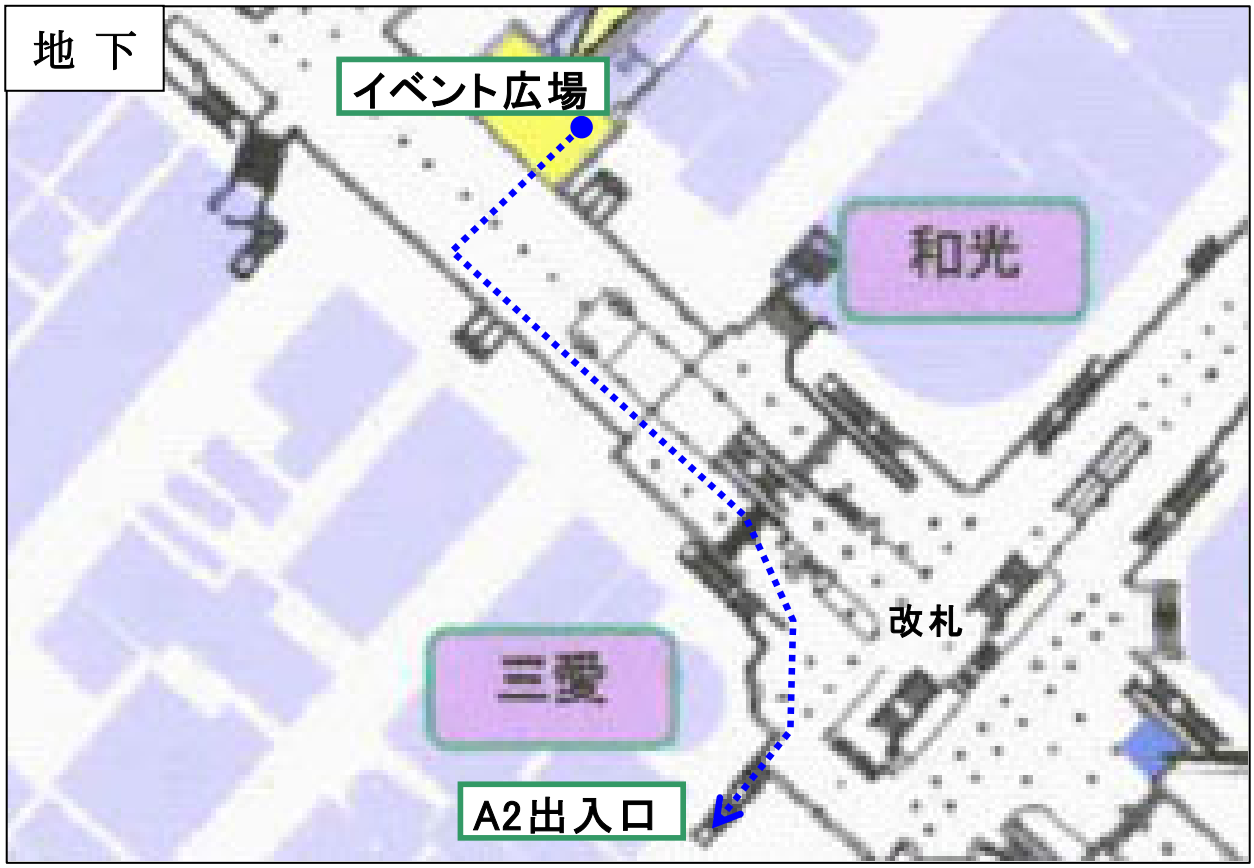
・天井や道路上に設置された無線マーカや赤外線マーカからの位置情報を基に現在位置を特定し、その場所に対応する案内情報（方向、距離、階段の段数、歩道の有無など）を音声で提供する。

・地上では音声のみによる案内を実施し、誘導ブロックのある地下では音声及び誘導用ブロックによる案内を実施する。

問い合わせ先
都市整備局総務部企画経理課
電話　０３－５３８８－３２６８

別紙


実験ルート
地 上
B2出入口
三愛
和光
A2出入口
4丁目
交差点
日産
三越


地 下
イベント広場
和光
改札
三愛
A2出入口